

令和 8 年 4 月 1 日

令和 8 年度 新宿区立落合第六小学校 学校経営計画

新宿区立落合第六小学校
校園長 原島 謙一

I. 学校経営の基本理念

67年の歴史と伝統に育まれた落合第六小学校の校風・教育文化・精神を継承するとともに、新宿区教育委員会「新宿区教育ビジョン」を踏まえ、子どもたちに予測困難な社会の変化に想像力と柔軟性をもって主体的に対応できる知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育むための特色ある教育活動を推進します。地域・保護者と連携・協働して共に歩み、社会に開かれた学校づくりを通して、地域・保護者から信頼され、子ども、保護者、地域、教職員が愛校心と誇りをもつことができる学校を目指します。

教育は、未来の創り手となる人づくりの営みです。落合第六小学校全職員は、その英知と創造力を結集し、情熱をもって全力で教育活動に取り組んでいきます。

II. 学校教育目標

人間尊重の精神に基づき、これからの社会に躍動する心豊かな人間の育成を目指し、次の目標を掲げる。

- 明るい子 （人格を尊重し合い、社会性豊かな子どもの育成）
- たくましい子（心身ともに健康で、粘り強く行動する子どもの育成）
- ◎ 考える子 （物事を深く考え、自主的に行動する子どもの育成）

II 経営方針

1 生きがいを育む教育の推進

児童一人ひとりの学びを保障し、基礎・基本の定着とともに「生きる力」を育成する。思考力・判断力・表現力の向上を図るとともに、道徳教育・人権教育・健康教育を通して、豊かな人間性と健全な心身を育てる。

2 地域とともに進める教育

地域の人材や環境を活用し、実社会とつながる学びを推進する。幼保小中の連携を強化し、発達段階に応じた一貫した教育を行う。また、安全教育や防災教育を充実させ、児童が自らを守る力を育成する。

3 教育環境の充実

いじめ防止、不登校対応、特別支援教育の充実を図り、誰一人取り残さない教育を実現する。安心・安全に学べる環境づくりとともに、インクルーシブ教育を推進する。

4 学校組織力の向上

教員の働き方改革を進めるとともに、校内研修や OJT を通して資質・能力を高める。そして、ICT 機器を活用することによる校務の効率化により、教育の質の向上を図る。

Ⅲ 教育理念

1 目指す学校像

- ・ 子どもにとって「通いたくなる学校」
- ・ 保護者にとって「通わせてよかった学校」
- ・ 地域にとって「誇れる学校」

2 目指す児童像

- ・ 主体的に課題を見付け、学び続ける子
- ・ 命と安全を大切にする子
- ・ 健康で豊かな感性をもつ子
- ・ 社会性・道徳性を備えた子

3 目指す教師像

- ・ 児童の安全と健康に配慮する教師
- ・ 個に応じた指導ができる教師
- ・ 家庭・地域と連携できる教師
- ・ 心身ともに健全で学び続ける教師

Ⅳ 重点事項

- ・ 学びと安全を基盤とした教育改革の推進
- ・ 体験活動の充実による主体的な学びの推進
- ・ 辞書学習・読書活動による語彙力と表現力の向上
- ・ 保護者への適切な情報提供と連携強化
- ・ 組織的指導体制の整備
- ・ 道徳教育の充実と人権教育の推進

Ⅴ 具体的な取組

1 学力向上

- ・ 基礎・基本の定着を図る。
- ・ 学力調査の分析を活用し、授業改善や個別支援を行う。
- ・ 教科担任制や柔軟な授業形態を取り入れ、学びの質を高める。
- ・ ICT（タブレット・デジタルドリル等）を活用し、個別最適な学びと協働的な学びを実現する。
- ・ 読書活動や辞書引き学習により、語彙力と表現力を育成する。

2 豊かな心と社会性の育成

- ・ 人権教育・道徳教育を全教育活動で推進し、多様性を尊重する態度を育てる。
- ・ 異学年交流や異学年による横断的な活動を通して、協働性や責任感を養う。
- ・ 平和教育や国際理解教育、障害者理解教育を通して、広い視野と共生意識を育成する。

3 体験・連携教育の推進

- ・ 体験活動（プログラミング、地域活動、外部連携等）を通して学習意欲を高める。
- ・ 幼保子小中の連携により、学びの連続性を確保する。
- ・ 地域の専門家や企業等との連携により、先進的な指導法や教材開発に努める。

4 地域・家庭との協働

- ・ 地域行事やボランティア活動を通して地域との結び付きを強化する。
- ・ 家庭学習支援や情報発信（HP・配信等）を充実させる。
- ・ 図書館や読書活動を活用し、生涯学習の基盤を育てる。

5 安全・安心の確保

- ・ 防災教育・安全教育を計画的に実施する。
- ・ 情報モラル教育を推進し、ICT機器の適切な活用を指導する。
- ・ 校内環境の整備と安全管理を徹底する。

6 支援体制の充実

- ・ いじめの未然防止・早期対応を組織的に行う。
- ・ 不登校児童への支援体制を整備する。
- ・ 特別支援教育を推進し、合理的配慮のある教育環境を整える。

7 学校運営の改善

- ・ 授業公開や校内研修（OJT）を通して教員の指導力を向上させる。
- ・ 校務の効率化・ペーパーレス化を進める。
- ・ 働き方改革とワークライフバランスを推進し、持続可能な学校運営を実現する。

VI 組織運営と教職員支援

- ・ 複数担当制や役割分担の明確化により、組織力を高める。
- ・ メンタルヘルス支援や相談体制を整え、教員が安心して働ける環境を整備する。
- ・ 服務規律の徹底により、信頼される学校づくりを推進し、サービス事故0を目指す。